

## 『超』入門！世界標準の SCM セミナー

## SCM を理解するための「観点」と「基礎知識」の習得を目指す

8月31日(水)、9月7日(水)、9月14日(水) 計3回

参加対象：製造業・流通業・サービス業などにおける SCM 部門の新任マネジャーなど

- 「SCM」という言葉に初めて接する実務家の概念理解を支援・促進することを目指しています。
- 各講義による「学び」とグループワークによる「気づき」の組み合わせにより学習を進めます。
- SCM についての本格的な学びの橋渡しとして、積極的なご参加をお待ちしております。

## 参加のおすすめ

この度、日本ロジスティクスシステム協会では製造業などの新任マネジャーの皆様を主な対象とした SCM の入門セミナーを開講いたします。

SCM の要諦である計画業務には、ロジスティクスと生産の現場における変化を感じ取るための「虫の目」だけでなく、これらの変化の意味を適切に捉えるための「鳥の目」が求められます。本セミナーは、世界標準の知識体系に沿った講義と演習を通じ、SCM を理解するための「観点」と「基礎知識」の習得を目指していただくものです。これから SCM の専門領域へと学びを深めるための「はじめの一步」として是非ご参加を検討ください。

## &lt;セミナーカリキュラム&gt;

	日程	プログラム
第1回	8月31日(水) 18:00 ~ 20:00 講義(90分) 質疑(30分)	「SCMって何？」 1-0 はじめに 1-1 SCMは何を目指す活動なのか 1-2 なぜ SCM が重要なのか 1-3 SCM の観点から自社の活動を整理する
第2回	9月7日(水) 18:00 ~ 20:00 講義(90分) 質疑(30分)	企業活動における SCM の要素① 2-1 SCM における「調達」の役割について 2-2 SCM における「生産」の役割について 2-3 SCM における「流通」の役割について 2-4 自社を含むサプライチェーンを描いてみる
第3回	9月14日(水) 18:00 ~ 20:00 講義(90分) 質疑(30分)	企業活動における SCM の要素② 3-1 SCM における「需要情報」と「供給活動」 3-2 SCM における「在庫」の役割・ROIC について 3-3 サプライチェーンの外部環境を整理する 3-4 SCM の観点から自社の課題を再整理する

※諸事情により、講義内容は変更される場合があります。 ※第1回～第2回の講義後、毎回課題が出されます。

※講義においてグループディスカッションを行います。 ※オンラインでの参加方法についてはパンフレット裏面をご参照ください

※受講の際には、サブテキストとして、『基礎から学べる！世界標準の SCM 教本』(日刊工業新聞社)をお送りします。

●講師プロフィール  
ゆきもと けん 氏  
行本 顕

ニュースイッチ(日刊工業新聞社)にて  
世界標準の SCM に関する記事を  
好評連載中

## &lt;略歴&gt;

1974 年生まれ。APICS 認定インストラクター(CPIM-F・CLTD-F・CSCP-F)、法学修士。銀行員を経て 2003 年より国内消費財メーカーに勤務。生産管理・海外調達等を担当。2010 年～2012 年にかけて米国の大手消費財ディストリビューターに常駐、S&OP を担当。日本初の APICS 三科目認定インストラクターとして日本ロジスティクスシステム協会、日本生産性本部他での講演を中心に SCM 普及活動を行っている。ストラテジック SCM コース第 12 期修了。JILS 調査研究委員会委員・SCM 推進会議議長。著書に「基礎から学べる！世界標準の SCM 教本」(日刊工業新聞社)「全図解メーカーの仕事」(ダイヤモンド社)他。日刊工業新聞木曜版にて「ビジネスパーソンのための SCM 講座 サステナビリティ編」好評連載中。

基礎から学べる!

世界標準  
の  
SCM 教本山本 圭一  
APICS 認定インストラクター  
CPIM, CSCP, CLTD水谷 祐志  
APICS 認定インストラクター  
CPIM, CSCP, CLTD行本 顕  
APICS 認定インストラクター  
CPIM, CSCP, CLTDSCM 国際資格試験に対応!  
「共通言語」で組織の壁を突破する

日刊工業新聞社

- ☑ 集合型で行うセミナーと同水準の質の高いオンラインセミナーをお届けします。
- ☑ 音声やチャットでの応答を行い、ライブならではの臨場感のある講義を行います。
- ☑ テキストは電子形式（PDF）により、事前配布いたします。
- ☑ 受講の集中力を維持するために、適度な休憩を確保します。

## オンラインセミナー参加方法

### 【申込方法】

インターネット経由でのみ受け付けております。  
当協会ホームページの本プログラムのページよりお申し込みください。  
(URL <https://sforce.co/3QdOgrW>)

☐ [トップ](#) ☞ [資格講座／セミナー](#) ☞ [セミナー](#)

※当協会のホームページは、<https://www1.logistics.or.jp> または「JILS」で検索してください。

※QRコード読み取り機能のあるスマートフォン等をお持ちの方は、右記QRコードを読み込み申込ページにアクセスできます。

※QRコードは画面の傷、汚れ、光の反射等によって読み取れない場合があります

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



### 【オンラインセミナーへのご参加にあたり】

日本ロジスティクスシステム協会(以下「主催者」という)が定める「JILS オンライン研修受講にあたってご承知いただきたいこと」(URL <https://bit.ly/346E1Ag>)と、以下の事項の内容をお読みいただき、内容についてご理解、ご承諾のうえお申し込みください。

- 以下の条件を満たした PC 等をご準備ください。
  - ・Zoom クライアントをインストールしていること。
  - ・マイクの使用ができること。
  - ・Microsoft Office(Word・Excel・PowerPoint) が使用できること。
- 本セミナーの受講者は申込時に登録した受講者に限定し、1人1台のデバイスでご参加いただけます。
- 主催者に起因する事由や不測の事態により通信が中断した場合は、録画した本セミナーを期間限定で配信します。
- 受講者に起因する事由により通信が中断した場合は、主催者は責任を負わないものとします。
- 本セミナーの録画、録音、撮影は禁止します。
- 受講者により運営を妨げるおそれのある行為がある場合、対象者の受講を中止させることがあります。

### 【必ず事前に確認してください】

- 本オンラインセミナーは Zoom を利用して実施します。事前に受講で利用するデバイスにミーティング用 Zoom クライアント等をインストールのうえ、以下の Zoom 接続テスト URL にアクセスし、受講に支障がないことを確認してください。Zoom クライアントが利用できない場合はご参加いただけません。  
⇒ Zoom 接続テスト URL <https://zoom.us/test>

## 申 込 規 定

### ◆ 参 加 料 ◆

日本ロジスティクスシステム協会会員	44,000 円(税込/1名)
上記会員外	55,000 円(税込/1名)

### ◆ 参 加 定 員 ◆

25名 ※最小催行人数:5名

### ◆参加料支払い方法◆

- WEB 請求書で請求いたします。
  - WEB 請求書は原則として参加者の E-mail 宛に送付いたします。
  - WEB 請求書が届き次第、指定の銀行口座にお振込みください。
  - お支払いは、原則として開催前日までにお願いたします。
  - 振込手数料はお客様にてご負担願います。
- ※WEB 請求書以外の発行をご希望の方、お支払いが開催後になる場合は右記事務局までご連絡ください。

### 【キャンセル規定】

開催7日前～前々日(開催日を含まず起算)…参加料(消費税を除く)の30%  
開催前日および当日……………参加料(原則として消費税を除く)の全額

### ◆個人情報の取り扱いについて◆

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は当協会のプライバシーポリシー (<http://www.logistics.or.jp/privacy.pdf>)をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本催し物に関する確認・連絡・受講者名簿の作成および当協会主催の関連催し物のご案内にお送りする際に利用させていただきます。

### ◆参加申込先/プログラム内容の問い合わせ先◆

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会  
東京都港区海岸 1-15-1 スズエベイディアム 3F  
業務管理部  
E-mail [shien@logistics.or.jp](mailto:shien@logistics.or.jp)

※参加申込をキャンセルする場合は事前に問い合わせ先にお申し出ください。